

参加工芸紹介



工房名：甲和焼芝窯（こうわやきれいしよう）

所在地：江戸川区南小岩 8-20-10 1階

電話&FAX:03-3657-5015

mail : info@nicorico.com

HP : <https://www.nicorico.com/>

オンラインショップ : <https://nicorico.ocnk.net/>

【甲和焼芝窯（こうわやきれいしよう）・nicorico】（林 信弘・理子）

東京の土はその昔、富士山の噴火によって積もった火山灰によって出来た“関東ローム層”と言う地質で、鉄分を多く含んでいるために焼き物に使える耐火力の強い土がほとんど無いために、焼き物の伝統は皆無でした。しかし、鉄分やアルカリ分が多く火度に弱く焼き物に適さない東京の土でも、その土に合った焼成温度や粘土の精製にいろいろな工夫を凝らすと高火度でも焼けるのではないかと考え、研究した結果、無釉焼めの貝跡、三島青瓷、灰釉などの創作が可能となりました。地元小岩が奈良時代に“甲和里(こうわり)”と呼ばれていたことが現在の地名の由来になっている為、生まれ育った小岩の土を“甲和土”と名付け、甲和土を使った焼き物をはじめ、当工房でつくられる作品を“甲和焼(こうわやき)”と名付けました。

【工芸者略歴】（信弘）

昭和 21 年 江戸川区生まれ・23 歳より陶芸を始める

昭和 56 年 日本陶芸展入選

平成 28 年 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞授賞

平成 29 年 江戸川区文化功績賞授賞

江戸川伝統工芸展 区長賞・教育委員会賞・技能賞 各賞複数受賞

【工芸者略歴】（理子）

昭和 51 年 江戸川区小岩生まれ

平成 11 年 文化学院建築研究科卒業

平成 17 年 陶芸家の父に師事し作陶活動をはじめ

平成 31 年 江戸川区区民栄誉賞表彰式での記念贈答品に選定される

令和 5 年 江戸川伝統工芸展 区長賞受賞

令和 6 年 安曇野市・江戸川区友好都市盟約 50 周年式典での記念贈呈品に選定される

【主な販売先】

アンテナショップ【エドマチ】

伝統工芸カフェ【アルティザン】

その他

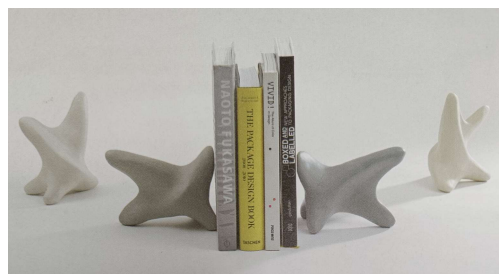
【今回のコンテストで期待するデザイン案】

固定概念にとらわれることなく、自由な発想から生まれるデザインを考えていただける事を期待します。

【過去に学生と共同開発した商品】



虫食いベジタボール



bookend



甲和焼あかりシリーズ

「TROPICAL FLOWER」